

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	self-A・アドバンフォース日立
住 所	茨城県日立市幸町1-15-4 ショットビル2階
電話番号	0294-87-8080

事業所番号	0810200766
管理者名	小室 千春
対象年度	令和2年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		40 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅱ) 生産活動		
①前々年度及び前年度において生産活動収支が利用者に支払う賞金の総額以上		5 点
②前年度において生産活動収支が利用者に支払う賞金の総額以上		
③前年度において生産活動収支が利用者に支払う賞金の総額未満		
④前々年度及び前年度において生産活動収支が利用者に支払う賞金の総額未満	○	

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

(Ⅲ) 多様な働き方 (※)		
◎ ①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度		○
就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
◎ ②利用者を職員として登用する制度		○
就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
◎ ③在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律		○
就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
④フレックスタイム制に係る労働条件		○
就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
⑤短時間勤務に係る労働条件		○
就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		○
就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		○
就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項		○
就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
小計 (注1)		8

⑧ 点

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(Ⅳ) 支援力向上 (※)		
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		○
参加した職員が1人以上であった		
	参加した職員が半数以上であった	
◎ ②研修、学会等又は学会誌等において発表		○
1回の場合		
	2回以上の場合	
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ		○
どちらか一方のみの取組を行っている		
	いずれの取組も行っている	
◎ ④販路拡大の高談会等への参加		○
1回の場合		
	2回以上の場合	
⑤職員の人事評価制度		○
人事評価結果に基づき定期昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
⑥ピアサポーターの配置		○
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		○
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等		○
都道府県知事が適当と認めるISOが定めた規格その他これに準ずるもの認証を受けている		
小計 (注2)		8

8 点

(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(Ⅴ) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点

1事例以上ある場合:10点

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	40
生産活動	5点		20点	25点	40点				5
多様な働き方	0点		15点	25点	35点				35
支援力向上	0点		15点	25点	35点				35
地域連携活動	0点			10点					10

合計	
125	点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間							
前年度（令和2年度）							
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	26,045	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	6,286	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.14
							時間
(Ⅱ) 生産活動							
前々年度（令和元年度）							
生産活動収入から経費を除いた額	6,633,101	円	利用者に支払った賃金総額	20,085,833	円	収支	▲ 13,452,732
							円
前年度（令和2年度）							
生産活動収入から経費を除いた額	10,630,481	円	利用者に支払った賃金総額	23,186,497	円	収支	▲ 12,556,016
							円
(Ⅲ) 多様な働き方							
前年度（令和2年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）							
③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項			
◎ 在宅勤務を行った人数 1名		◎ 計画的付与制度を活用した人数 1名		◎ 傷病休暇等を取得した人数 1名			
※実施した期間：3月18日～3月31日		取得した期間：10月16日～10月16日		※取得した内容：病気休暇			
就業時間（在宅勤務）：9時00分～14時30分		取得日数・時間 1日		取得した期間：3月1日～3月17日			
職務内容：軽作業							
(※)当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載							
(Ⅳ) 支援力向上							
前年度（令和2年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）							
① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		② 研修、学会等又は学会誌等において発表		④ 販路拡大の商談会等への参加			
◎ 研修計画を策定している <input checked="" type="checkbox"/>		◎ 研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 2回		◎ 販路拡大の商談会等への参加回数 3回			
◎ 研修実施回数 外部 1回／内部 3回		※ 研修、学会等名 障害者雇用における定額セミナー		※ 商談会等名 (株)メールサービス			
対象職員数 6人		実施日 3月 11日		主催者名 アドバンフォース日立			
うち研修受講者数 6人		※ 研修、学会等名 就労就労支援連携 事例発表会		日時 2020年 12月 26日			
※ 研修名 茨城県障害者虐待防止・権利擁護研修		実施日 3月 26日		内容 内職業務に関する提案			
研修講師 金澤竜司、高橋浩成、長野益寿美、長野優子、橋本雄				※ 商談会等名 idk飯塚電機工業			
実施日・受講者数 11月 24日 1人				主催者名 アドバンフォース日立			
※ 研修名 事業運営サポートセミナー・就労支援概論		③ 視察・実習の実施又は受け入れ		日時 2021年 3月 26日			
研修講師 self-A株式会社 神田 博之		◎ 先進的事業者の視察・実習の実施している <input checked="" type="checkbox"/>		内容 内職作業に関する提案			
実施日・受講者数 10月 19日 4人		◎ 他の事業所の視察・実習を受け入れている <input checked="" type="checkbox"/>					
12月 15日 6人		※ 先進的事業者名 (株) アダストリア・ゼネラルサポート					
2月 12日 5人		実施日/参加者数 3月 24日 1人					
		※ 他の事業所名 日立特別支援学校					
		実施日/参加者数 11月 24日 1人					
(※)実績のうち1事例を記載							

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	self-A・アドバンフォース日立	事業所番号	0810200766
住 所	日立市幸町1-15-4ショットビル2階	管理者名	小室 千春
電話番号	0294-87-8080	対象年度	2020

## 地域連携活動の概要

## &lt;活動内容&gt;

提携先：茨城県民球団

活動場所：アドバンフォース作業場

実施日程：2020年11月～2021年4月

活動概要：茨城アストロプラネッツユニホームのスパ  
ンサーの取り付け業務

利用者数：常時3名で業務に応じて4名程度増加します。

## &lt;活動の様子&gt;

作業風景



仕上がりの写真



## &lt;目的&gt;

- ・地域貢献を掲げて活動している球団との連携
- ・球団スポンサーの知名度向上
- ・利用者の技術力向上
- ・野球チームの作業をしている意識の向上
- ・球団の人材不足の解消

## &lt;成果&gt;

実施した結果、実際に球場で選手が袖を通して、シーズンを戦い始めた。成果としてポスターや写真などで世間の目に触れる機会が多くなり、作業に携わった利用者の気持ちの面で達成感や自分がやった仕事での喜びを感じてもらえる事が出来た。課題として、取り掛かり時期が少し遅くなってしまっ  
て開幕に合わせるのにバタついてしまった。

## 連携先の企業等の意見または評価

昨年も作業をして頂き、感謝の気持ちでいっぱいです。年度ごとにスポンサーが変わり、どうしようかと悩んでいる時に作業をして頂けるという事で、非常に助かりました。今後も続いていきますので、引き続き作業対応をして頂けると幸いです。また、球団グッズ製作に関しても作業の依頼をしており、今後も新たな商品を手掛けて行きたいと考えておりますので、ご協力を頂けると幸いです。

連携先企業名	茨城県民球団	担当者名	金澤 裕史
--------	--------	------	-------